Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/12/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.08	-0.06
JPY/THB	0.2211	-0.0012
USD/JPY	154.15	0.50
EUR/THB	35.84	-0.02
EUR/USD	1.0512	0.0011
USD/CNH	7.292	0.011
SGD/THB	25.25	-0.05
AUD/THB	21.71	-0.01
USD/INR	84.87	0.08
USD Index	106.86	-0.14

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.090	0.001
10Y (THB)	2.327	0.006
5Y (USD)	4.257	0.007
10Y (USD)	4.397	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,651.4	-4.6
WTI (Oil)	70.71	-0.58
Copper	9,062.5	10.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,419.72	-11.95
NIKKEI (JP)	39,457.49	-12.95
DOW (US)	43,717.48	-110.58
S&P500 (US)	6,074.08	22.99
SHCOMP (CN	3,386.33	-5.55
DAX(GER)	20,313.81	-92.11

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,271)	-786.6
Bond net flow	(1,463)	1131.6

35.50 35.00 34.50 34.00 33.50 33.00 32.50 32.00 Nov-24 Sep-24 Oct-24 Blue/Left: JPY/THB, Red/Right: USD/JPY 0.2475 0.2425 155.00 0.2375 150.00 0.2325

6300

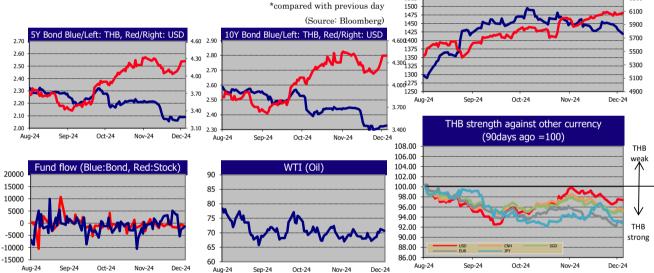
USD/THB

MIZUHO



1525

37.50 37.00 36.50 36.00 35.50



Yesterday's market summary

昨日のドルバーツは小幅に下落。34バーツ台前半でスタート。バンコク時間午前中は同水準での推移が継続したが、午後にはバーツ買い地合いに転じ、34 バーツちょうど付近まで下落。一服後は今週の中銀イベントを前に積極的に動きにくく、終盤にかけて同水準でのもみ合い推移が継続し、34.08レベルでクロー ズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。153円台後半でスタート。今週の日米金融政策会合を控え、日銀利上げ見送り観測が強まったことから、153円台後半の高値圏で推移。 NY時間朝方に発表された米12月製造業PMIが市場予想を下回ったものの、サービス業PMIが3年2ヶ月ぶりの高水準となったことが好感され、154円半ば付近ま で上昇。しかしその後は米金利が低下に転じたことを受け、終盤にかけて反落し、154.15レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

今週のFOMCでは25bpの利下げがほぼ確実視されている一方で、ドットチャートに注目が集まっている。9月時点では2025年の利下げ回数が4回となってい たが、足許、市場は2回の織り込みとなっている。パウエル議長は12月4日の講演において、「米国経済は9月に利下げが開始した時よりも良好であり、一段 と慎重になる余裕がある」と言及し、2025年以降の利下げペースを緩める可能性を示唆したため、今回は3回の修正であれば、大きなサプライズはない。も し市場見通しと同じ2回まで修正されれば、ややタカ派的と捉えられる可能性がある。一方、日銀は18日から開催される政策会合で、追加利上げを見送る可 能性が高まっており、足許金利先物が織り込む利上げ確率は15%程度まで低下している。日米金利差が縮まりにくくなっているとの見方から、当面はドル 高・円安が進みやすいと考えられる。もし植田総裁が会合後の記者会見で来年1月会合での利上げを示唆しなければ、円売りが一段と加速する可能性に警 戒しておきたい。(Li)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitaion to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.